

『臨床検査技師 先手必勝！弱点克服完全ガイド』 正誤表

『臨床検査技師 先手必勝！弱点克服完全ガイド』（2010年1月10日第1版第1刷，
2012年7月20日第1版第2刷）に誤りがありました。ここに深くお詫びいたし，訂正申し上げます。

◆第1版第2刷

(最終更新日：2013年6月11日)

ページ	該当箇所	誤	正
p. 217	■後天性出血性疾患 ②の4行目	→ <u>出血</u> 傾向	→ <u>血栓</u> 傾向
p. 307	■鉄の代謝 3行目	100~150mg/dl	100~150 <u>μ</u> g/dl
p. 307	■鉄の代謝 下から2行目	基準値：300mg/dl	基準値：300 <u>μ</u> g/dl

◆第1版第1刷

(最終更新日：2013年6月11日)

ページ	該当箇所	誤	正
p. 39	表1 1段目左	<u>患者</u> の有無	<u>疾患</u> の有無
p. 41	表4 5行目	4) 呼吸性アシドーシス： <u>気腫</u> ，	4) 呼吸性アシドーシス： <u>肺気腫</u> ，
p. 70	表3 ペルオキシソーム	過酸化 <u>脂質</u> の分解	過酸化 <u>水素</u> の分解
p. 78	■免疫化学測定法 2行目	<u>吸光度</u> を測定するのが免疫比濁法	<u>透過光</u> を測定するのが免疫比濁法
p. 91	図6 合成経路	<u>UDP</u> -グルコースピロホスファターゼ	<u>UDP</u> -グルコースピロホスファターゼ
p. 91	図6 合成経路	<u>UDP</u> グルコース	<u>UDP</u> グルコース
p. 118	豆知識 4行目	電気浸透 <u>現</u> がある膜	電気浸透 <u>現象</u> がある膜
p. 120	表2 4段目左	トランスフェリン↓（ <u>下向き矢印</u> ）	トランスフェリン↑（ <u>上向き矢印</u> ）
p. 143	表1 最下段右	タクロリ <u>ウム</u>	タクロリ <u>ムス</u>
p. 155	例題1の答え 1行目 例題2の答え 1行目	1ml/ <u>m</u> となる。	1ml/ <u>min</u> となる。
p. 162	ポイントねらい撃ち6番	5 <u>.</u> 271年（ <u>位取りカンマ</u> ）	5 <u>.</u> 271年（ <u>小数点</u> ）
p. 217	■後天性出血性疾患 ②の4行目	→ <u>出血</u> 傾向	→ <u>血栓</u> 傾向
p. 227	■疾患と異常脳波		
p. 298	●電子顕微鏡の種類 ・透過型	・透過型（TEM）：観察対象に電子線をあて、それを透過してきた電子線を <u>拡大して、電子線の濃淡をブラウン管のスクリーン像として観察する顕微鏡。</u>	・透過型（TEM）：観察対象に電子線をあて、それを透過してきた電子線を <u>蛍光板にあてて観察する顕微鏡。透過してきた電子線を拡大して、電子線の濃淡をブラウン管のスクリーン像として観察することもある。</u>
p. 298	●電子顕微鏡の種類 ・走査型	・走査型（SEM）：観察対象に電子線をあて、 <u>そこから反射してきた二次電子線を蛍光板にあてて実体顕微鏡のように観察する顕微鏡。</u>	・走査型（SEM）：観察対象に電子線をあて、 <u>そこから反射してきた二次電子線をシンチレーターが入った二次電子検出器で検出し、ブラウン管で観察する顕微鏡。</u>

p. 300	●パパニコロウ染色を理解しよう 2行目	退後性のヘマトキシリン	退行性のヘマトキシリン
p. 307	■鉄の代謝 3行目	100~150mg/dl	100~150 μ g/dl
p. 307	■鉄の代謝 下から2行目	基準値 : 300mg/dl	基準値 : 300 μ g/dl
p. 330	ポイントねらい撃ち14番	<i>Rickettisia prowazekii</i>	<i>Rickettsia prowazekii</i>
p. 330	ポイントねらい撃ち14番の次の●	<i>Rickettsia tsutsugamushi</i>	<i>Orientia tsutsugamushi</i>
p. 351	表1 <i>Vibrio cholerae</i>	2類感染症	3類感染症
p. 382	表2 疾患 特徴的な自己抗体	悪性貧血抗 内因子抗体	悪性貧血 抗内因子抗体
p. 382	表2 疾患	重傷筋無力症	重症筋無力症
p. 382	表2 特徴的な自己抗体	Wegener肉芽腫症	Wegener肉芽腫症, 抗好中球・細胞質抗体